

鹿児島大学病院広報誌

# だより

鹿児島大学医学部・歯学部附属病院広報委員会広報誌編集部会

24号  
2012.1



## 《目次》

### 【診療科・部門紹介】

- ▶▶ 呼吸器外科
- ▶▶ 心身医療科
- ▶▶ 口腔外科

- **病院再開発** 新病棟のテイルームからの眺め
- 医科外来のご案内/歯科外来のご案内
- 錦江湾魚ごよみ

## 理念

鹿児島大学病院は、21世紀に輝くヒューマン・トータルケア病院の構築を目指し、医療人の育成及び医学・歯学の研究の充実と発展に貢献すると共に、常に患者さん本位の原点に立った、質の高い医療を提供します。

## 基本方針

1. 患者さんの権利を尊重し、安心して安全な納得のいく治療を心がけます。
2. 質の高い医療、先進的医療の充実を図り、地域の中核的医療機関として貢献します。
3. 教育・研修病院として、地域の医療機関との連携を図り、人間性豊かな使命感にあふれる医療人を育成します。
4. 診療を通じてわが国の医学・歯学の研究を推進し、医学・歯学及び医療の国際貢献を目指します。
5. 安全で効率の高い病院運営体制を確立します。

## 患者さんの権利と責務

### 〈患者さんの権利〉

1. 良質な医療を公平に受ける権利
2. 人としての尊厳を尊重される権利
3. プライバシーや個人情報が保護される権利
4. 自分の状態や診療内容について説明と情報提供を受ける権利
5. 自分の意思で医療を選択する権利

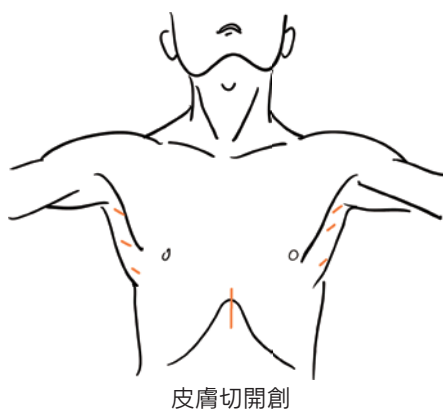
### 〈患者さんの責務〉

1. 自分の健康状態についてできる限り正確な情報を提供する責務
2. 当院の規則を守り、迷惑行為を慎む責務
3. 診療費を速やかに支払う責務

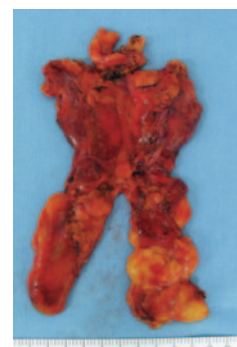
## 重症筋無力症に対する外科療法

## 呼吸器外科

重症筋無力症は筋肉の疲労感や脱力を起こす疾患です。まぶたが落ちる、食事をかむのが難しい、飲み込むのが難しい、階段が登れないなどの症状が出現します。夕方に症状が強いのが特徴です。重症筋無力症の治療法は発症年齢、重症度、胸腺異常の有無などにより選択されます。内科療法として抗コリンエステラーゼ剤、副腎皮質ホルモン剤、免疫抑制剤の服用や、血漿交換、大量免疫グロブリン療法などがあります。外科療法は、重症筋無力症の症状や内服薬の減量・離脱を目的に拡大胸腺摘出術(心臓の前面にある胸腺全体と周囲脂肪組織の摘出)が行われますが、全ての重症筋無力症の患者さんに適応があるわけではありません。従来から一般的に行われている手術方法は、胸骨を縦に割って縦隔に到達し胸腺・周囲脂肪組織を摘出します。しかし最近では内視鏡下に摘出することも可能となってきました。当科でも積極的に胸腔鏡下手術を取り入れており、創は左右の側胸部に7mmを3箇所、心窩部に35mmを1箇所で行っております。手術時間は従来の方よりも長くかかりますが、傷が小さく術後の回復が早いなどの利点があります。上記疾患に関することは、お気軽に呼吸器外科外来へご相談下さい。



皮膚切開創

摘出した  
胸腺・周囲脂肪組織一人ひとりの症状に合わせ漢方医学や  
心理療法を取り入れ全人的医療を目指す

## 心身医療科

「ストレスがかかると症状が悪くなる」「検査では異常がないのに症状は続いている」「糖尿病などで、わかっているけれど生活習慣を変えられない」などでお困りの方々、もう治らないとあきらめていませんか？

心身医療科では一人一人の患者さんのライフスタイルや、心理社会的背景を加味した全人的医療をもとに、症状や生活習慣の改善を目指す診療を行っています。ストレスが関係していると言われる疾患は多数ありますが、ストレス社会といわれる現代では、自分でも気づかぬうちに症状を悪くさせてしまうことも多いのです！通常の内科的治療に加え心理療法や漢方薬を組み合わせることで、長年お困りの慢性的な症状も改善することがあります。

また、当科の専門外来として和漢診療外来があります。めまい・頭痛・身体の痛み・胃腸虚弱・疲れやすい・手足の冷え・しびれなどの慢性的な症状を対象に、漢方薬を中心として心身両面から治療を行っています。(※処方する漢方薬には健康保険が適用されます。)

お困りの症状がおありの方は、程度・部位に関わらず、ぜひ一度ご相談下さい。

<心身医療科初診受付> 月・木(8:30~11:00)

<和漢診療外来初診受付> 木(8:30~11:00)

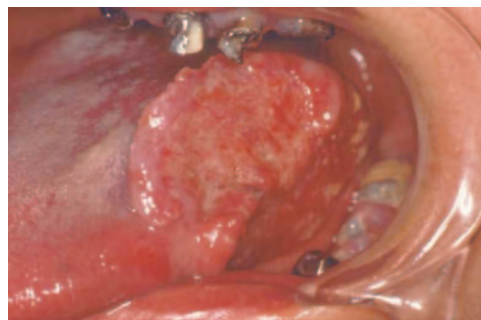
TEL:099-275-5751



## 歯や口腔に発生する病気の診断と治療

# 口腔外科

口腔外科では、歯や口腔(こうくう)に発生するいろいろな病気の診断と治療を行っています。虫歯や歯周病も細菌が原因の感染症の一つですので、虫歯や歯周病を起こす細菌による炎症が顎(あご)や周囲の筋肉などの軟組織に拡がった歯性感染症、智歯(親知らず)が炎症を起こした智歯周囲炎(炎症が治まってから智歯を抜歯します)、アフタ性口内炎、口腔扁平苔癬(へんぺいたいせん)、口腔カンジダ症などの口腔粘膜の病気、顎関節症(がくかんせつしょう)、顎骨内や軟組織に発生する嚢胞(のうほう;内容物を入れた袋)、歯牙腫やエナメル上皮腫などの良性腫瘍などが口腔外科外来で治療を行うことが多い病気です。口腔外科で治療する入院を要する病気では、口唇口蓋裂、顎骨骨折、口腔癌などがあります。口腔癌のなかでも舌癌の大部分は、写真のように舌側縁、すなわち舌の歯が当たる場所に発生します。虫歯で尖った歯や根っこのみ残った歯や合わない入れ歯などの舌への慢性的、機械的な刺激が舌癌の発生の誘因になっているといわれています。舌になかなか治らない傷(潰瘍)がある場合には、かかりつけの歯科医院を受診して、舌の傷に当たっている虫歯や入れ歯の治療と専門医への紹介をしてもらってください。



舌癌

### TOPICS

#### イルミネーション点灯

鹿児島大学病院では今年で4回目となるイルミネーション点灯式が、12月5日夕方、病院医科診療棟1階玄関前で行われ、美しいブルーとホワイトの電球約6,000球が使われたイルミネーションが点灯しました。

このイルミネーションは、財団法人親和会より患者さんに「潤い」、「癒し」を感じてもらえるように提供されたもので、1月初旬まで点灯され入院患者さんや来訪者の方々の目を楽しませてくれます。



### TOPICS

病院

再開発

現在の建物は築後30年以上が経過しているため、病院内施設の充実、患者さんの療養環境改善を目的に、平成19年度から建物の増築・改修を行っています。ご不便をおかけいたしますが、ご協力お願いします。

#### 新病棟のダイルームからの眺め

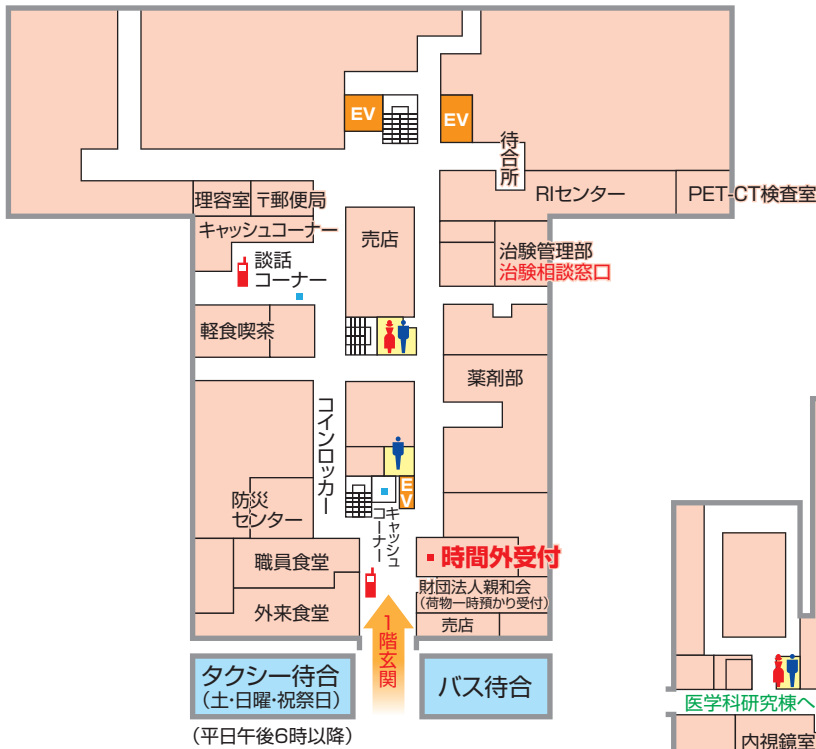
新病棟のダイルームは、北東側に配置されているので、イメージ図にあるように、桜島、錦江湾を眺めることができます。患者さんや、お見舞いに来られた方の癒しの場になることが期待されます。



新病棟のダイルームからの眺め(イメージ図)

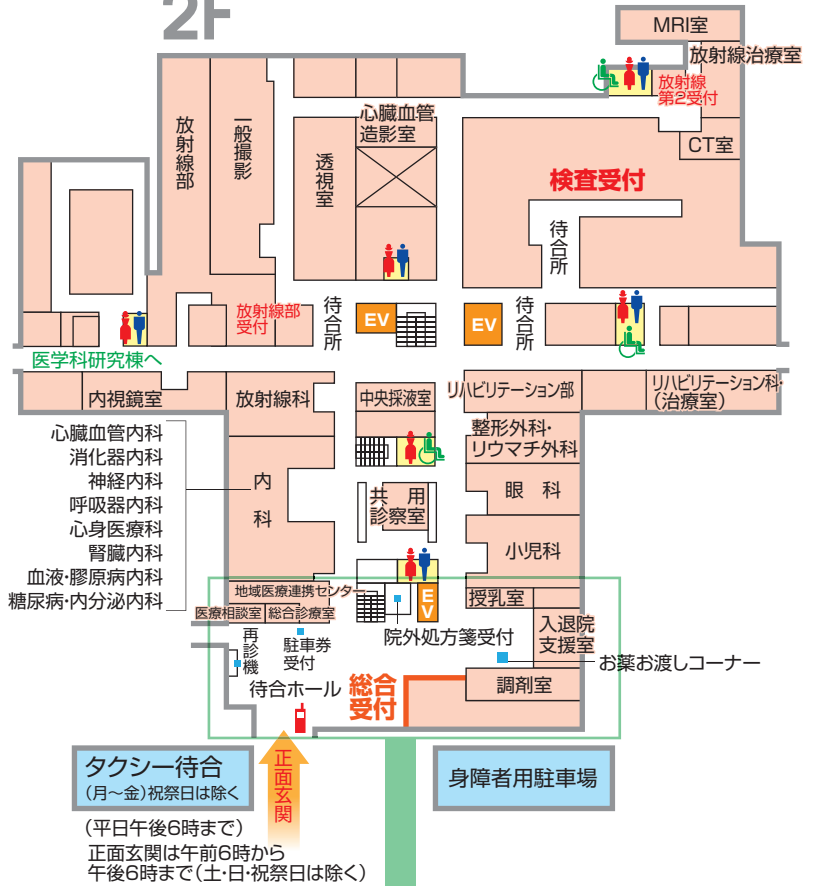
# 医科外来ご案内図

## 1F



- 携帯電話を使用できるエリア (Area where mobile phones can be used)
- エレベーター (Elevator)
- 階段 (Stairs)
- トイレ (Toilet)

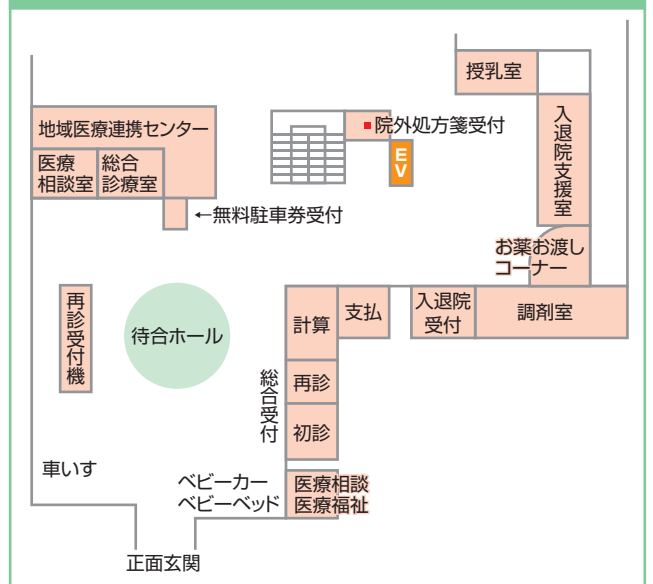
## 2F



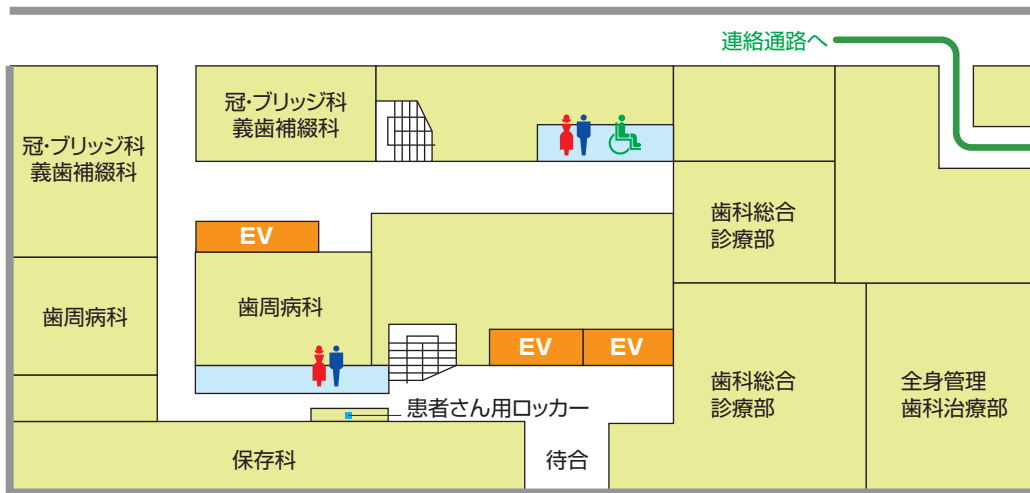
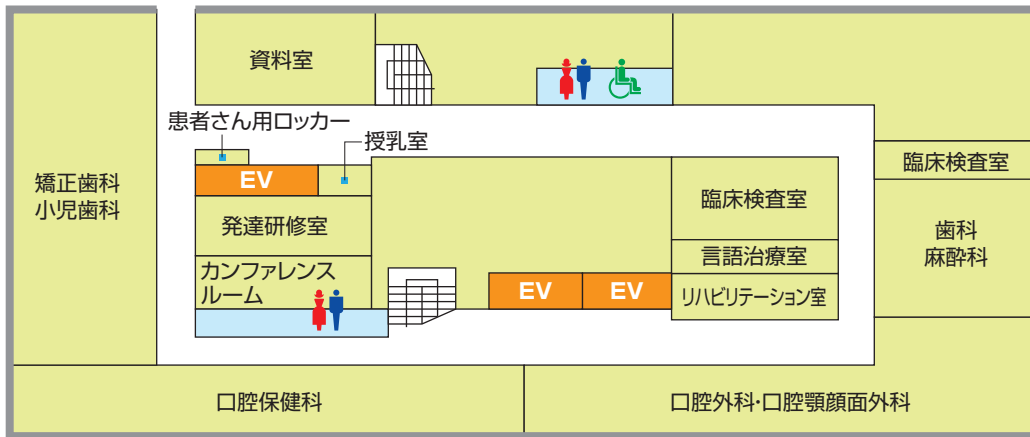
## 3F



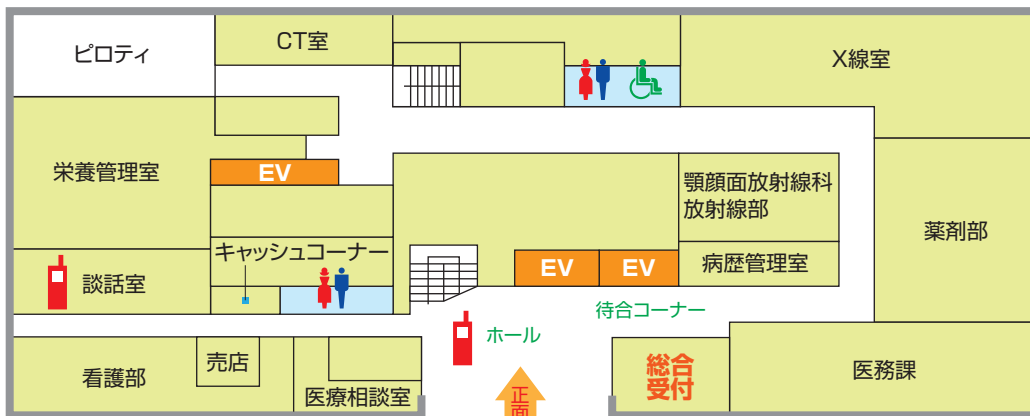
### 2F総合受付付近拡大図



# 歯科外来ご案内図



2階の連絡通路を利用して医科診療棟へ行くことができます。



歯科総合受付



歯科診療棟

## 減りゆくヒメギンポ

「地球温暖化」という言葉が身近に聞かれるようになって何年経ったでしょうか。その影響からか、錦江湾も1990年代末頃から冬の水温が下がる期間が短くなり、海中の様子も少しずつ様変わりを始めました。それから15年ほど経った今では、冬の錦江湾にも色とりどりの南の海の魚たちが悠々と泳ぎ、海底にはサンゴの群落が広がって、まるで南の海のような景観になってしまった場所が多くあります。こうして「南の海化」し、賑やかに見える錦江湾から、逆にひっそりと姿を消していった生き物たちもいます。冬、水温がもっとも下がる時期に産卵を行うような魚たちは、櫛の歯が落ちてゆくように、種類や数を減らしています。その中の一つがヒメギンポです。水温が17℃以下になると繁殖を始めるこの魚は、1996年には桜島の西側の海底に10m四方に100個体以上と、非常に多数生息していました。ところが今では、その姿を見ることは滅多になくなり、寂しく感じていました。

しかし、昨冬は、例年とは異なり、冬の水温がぐっと下がりました。私は期待をこめて桜島北岸の海中に入りました。昔ヒメギンポがよく産卵していた岩陰を覗き込みました。果たしてそこには、華やかな婚姻色に彩られたヒメギンポのペアが今まさに産卵行動の真っ最中でした。メスが卵を一粒ずつ岩肌海藻の上に産み付け、オスが精子をかけて受精させていきます。産卵行動は30分以上続きました。

年明け間もない身を切るような海中でしたが、寒さなど少しも感じませんでした。



ヒメギンポの産卵行動・オス放精の瞬間(手前)

## TOPICS

### 鹿児島大学病院「おはら祭」に34回目の参加

鹿児島の秋を彩る市内最大のイベント第60回「おはら祭」が11月2日、3日の両日にわたって盛大に開催され、鹿児島大学病院も市民との交流を図る絶好の機会に踊り連を結成し、2日の前夜祭に参加しました。

踊り連の参加も今回で34回目となり、教職員で構成された総勢約260名の踊り連は、揃いの法被、浴衣姿で「おはら節」「はんや節」のリズムにのって「エンヤサー」「ヨイヤサー」と元気な掛け声を響かせて踊り、沿道の観衆から盛んな拍手を浴びました。



総勢約260名の鹿児島大学病院の踊り連

### ▶ 広報誌編集部会からのお知らせ

鹿児島大学病院の診療内容、病気についての一般知識など知りたいことがありましたら、お知らせください。

また、「桜ヶ丘だより」への皆様方からのご意見・ご感想をお待ちしております。

### 鹿児島大学病院広報誌 桜ヶ丘だより〈24号〉

2012(平成24)年1月発行

発行／鹿児島大学医学部・歯学部附属病院広報委員会広報誌編集部会

〒890-8520 鹿児島市桜ヶ丘8丁目35番1号 TEL 099-275-6692

【鹿児島大学病院ホームページアドレス】

<http://com4.kufm.kagoshima-u.ac.jp/>